

第60回国民体育大会剣道競技結果

(少年男子)

第1試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	片山	芦田

24

平成17年10月24日(月)		第24試合	1回戦 2回戦 3回戦 準決勝戦 3位決定戦 決勝戦					勝者数	総本数	勝敗
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	4	6	
高橋俊昭	岡山	氏名	勝見	湯浅	福森	勝岡	森原			
副審	島本正勝	経過	1 ム 反相 2 一本勝 則殺 3 回回	1 ム 反相 2 延長 則殺 3 回回	1 反相 2 一本勝 則殺 3 ム 回回	1 ム 反相 2 ム 則殺 3 回回	1 ム 反相 2 ム 則殺 3 ム 回回	1	2	×
山本重美	熊本	氏名	出口	前田	西岡	山城	西村			
時間			4分 00秒	8分 02秒	4分 00秒	0分 56秒	1分 42秒			

戦評
共に準決勝を接戦で乗り切り、士気が高まる地元岡山対熊本の優勝をかけた大一番。観衆注目の中、先鋒戦、両者立ち上がりから積極的に技を出し合う中、岡山勝見が鏢競り合いから切れのよい引き面を決め先制、そのまま時間切れとなり、岡山は幸先のよいスタートを切った。次鋒戦、互角に中心を攻め合う攻防が続き延長戦となった。次第にペースをつかんだ岡山湯浅が気迫のこもった捨身の面を決め、岡山が優勝に王手をかけた。後がない熊本は中堅西岡に望みをかける。ここで意地を見せたい熊本西岡は岡山福森の激しい攻めをよく凌ぎ、時間間際に跳び込み面を決め、望みをつないだ。副将戦、果敢に攻める岡山勝岡が熊本山城が小手にきたところ返して面に乗り一本先取。さらに攻撃の手を緩めず、熊本山城が引いたところを会心の面を決め、岡山が念願の優勝を決めた。大将戦は、岡山森原が熊本西村の出るところを捌いて面を先取、すかさず熊本西村も負けじと胴を返す。勝負となり岡山森原が鮮やかな面を決め優勝に華を添えた。両チーム共に鍛錬の成果を十分に感じさせるその戦いぶりは観衆に感動を与えるものになった。また、会場からは健闘をたたえる大きな拍手が送られた。